

## 研修Ⅰ 小豆 知識・技能の明確化と目的意識をもった言語活動の単元化

「登場人物の生き方を考えておすすめの本のポップ作りをしよう—海のいのち」(6年)

司会者 小 淵崎小 教諭

提案者 小 土庄小 教諭

小 安田小 教諭

指導者 高 香川県教育センター主任指導主事

### 1 提案の概要

#### (1) 主張点

指導事項の分析から知識・技能の明確化を図り、目的意識をもった言語活動を単元化することが主体的な読みを育てることにつながる。

#### (2) 授業実践「登場人物の生き方を考えておすすめの本のポップ作りをしよう—海のいのち」(6年)

##### ① 〈知識・技能の明確化〉

人物の相互関係を考えながら読み取りを深め、作品が自分に最も強く語りかけてきたことを表現する。

- ・ 一人ひとりの作品の読み取りを人物関係図に表現させることで、「主体的に読み、主題をつかむ力」を育てる。
- ・ 全単元を貫く言語活動(ポップ作り)を単元化し、主題を考える活動をポップ作りに生かすことで、理解と表現を結び付ける。

##### ② 〈目的意識をもった言語活動〉

作品が最も強く語りかけてきたことをキャッチコピーにして、推薦の文章を書き、他の人に作品のよさを伝える。

- ・ 主体的な読みを表現(ポップ)につなげ、表現する喜びにつなぐ。
- ・ ポップ作りを取り入れることで、意欲的な並行読書につなぐ。

### 2 成果

- (1) 人物関係図を作るために、児童が自発的に何度も教材文を読み返し、一人ひとりが自力で読む力をつけることができた。また、作品の主題を一文で表すときにも抵抗が少なかった。
- (2) 人物関係図を利用することで、登場人物の行動や性格、気持ちの変化などを表す叙述を取り出すことができ、思考が深まった。場面ごとに人物関係図に表すことで、人物関係の変化も明確にすることができた。
- (3) 作品の主題を考える活動が、ポップのキャッチコピーに生かされて、理解と表現の結びつきを児童自身に実感させることができた。
- (4) ポップ作りという言語活動を行うことで、児童自身が自分で読み、表現する喜びを味わうことができた。

### 3 課題

- (1) ポップ作りの相手意識が明確でなかったため、文章表現に対する支援が焦点化できなかった。
- (2) 主題からキャッチコピーにする際、伝えたいことを短いことばで表現するなどの適切な支援が必要であった。

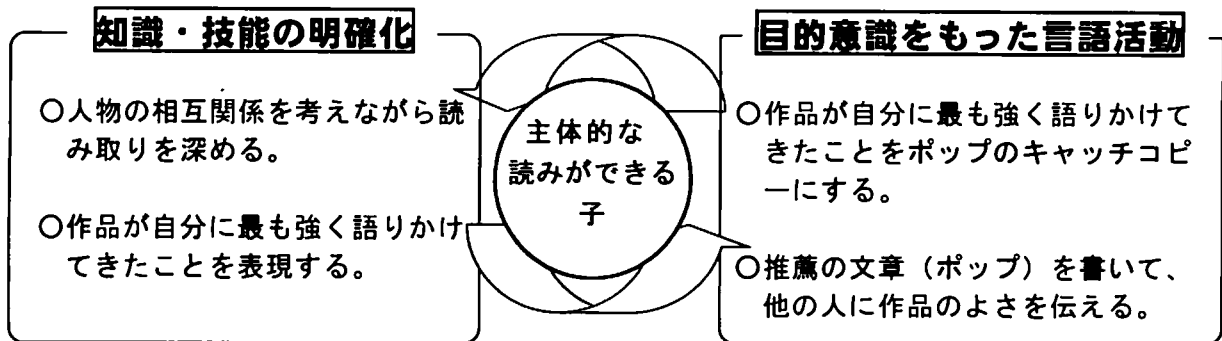
## 人物関係図からポップ作りへ

### 「登場人物の気持ちを考えておすすめの本のポップを作ろう」

～海のいのち（東京書籍）～ （6年）

授業者 土庄町立土庄小学校 木村美智代  
 発表者 土庄町立土庄小学校 堀川 文代  
 小豆島町立安田小学校 西崎 恵

#### 1 主張点

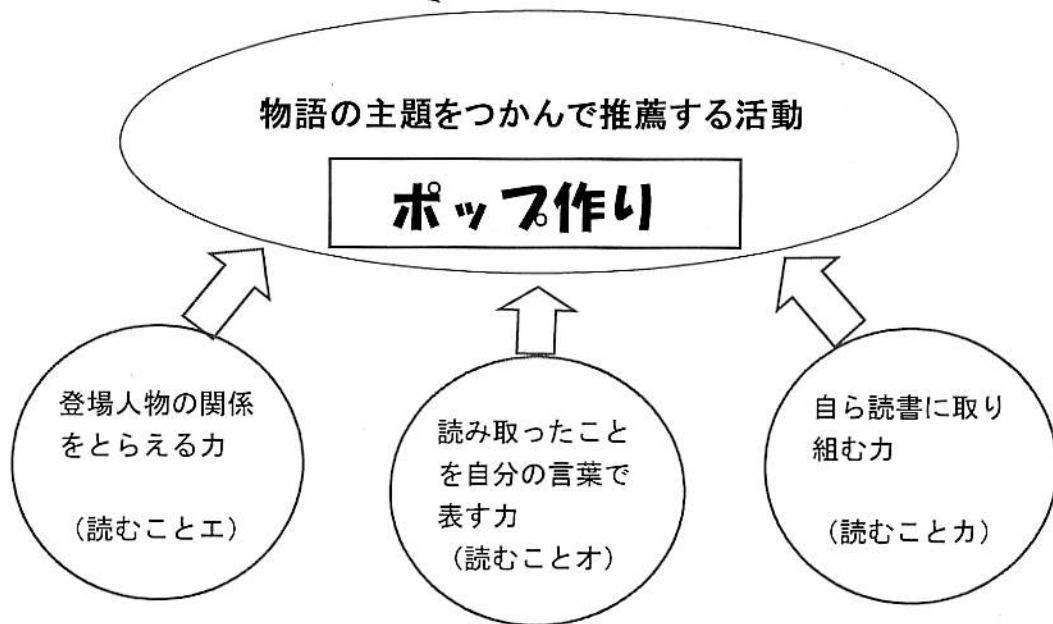


#### 2 本単元に関連する指導事項(「C読むこと」)

	文学的な文章の解釈に関する指導事項	自分の考えの形成及び交流に関する指導事項	目的に応じた読書に関する指導事項
第1学年 第2学年 及び	ウ 場面の様子について、登場人物の行動を中心に想像を広げながら読むこと。	オ 文章の内容と自分の経験とを結び付けて、自分の思いや考えをまとめ、発表し合うこと。	カ 楽しんだり知識を得たりするために、本や文章を選んで読むこと。
第3学年 第4学年 及び	ウ 場面の移り変わりに注意しながら、登場人物の性格や気持ちの変化、情景などについて、叙述を基に想像して読むこと。	オ 文章を読んで考え、まとめたことを発表し合い、一人一人の感じ方に違いのあることに気付くこと。	カ 目的に応じて、いろいろな本や文章を選んで読むこと。
第5学年 第6学年 及び	エ 登場人物の相互関係や心情場面についての描写をとらえ優れた叙述について自分の考えをまとめること。	オ 本や文章を読んで考えたことを発表し合い、自分の考えを広げたり深めたりすること。	カ 目的に応じて、複数の本や文章などを選んで比べて読むこと。

### 3 身に付けさせたい言語力

「C読むこと」 言語活動例 エ 本を読んで推薦の文章を書くこと。



### 4 ポップ作りのよさ

ポップとは、商店などで、買い手や借り手を引きつけるために、本の紹介を手短かに書いてある広告カード



## 5 授業実践

単元名 「登場人物の生き方を考えておすすめの本のポップ作りをしよう」

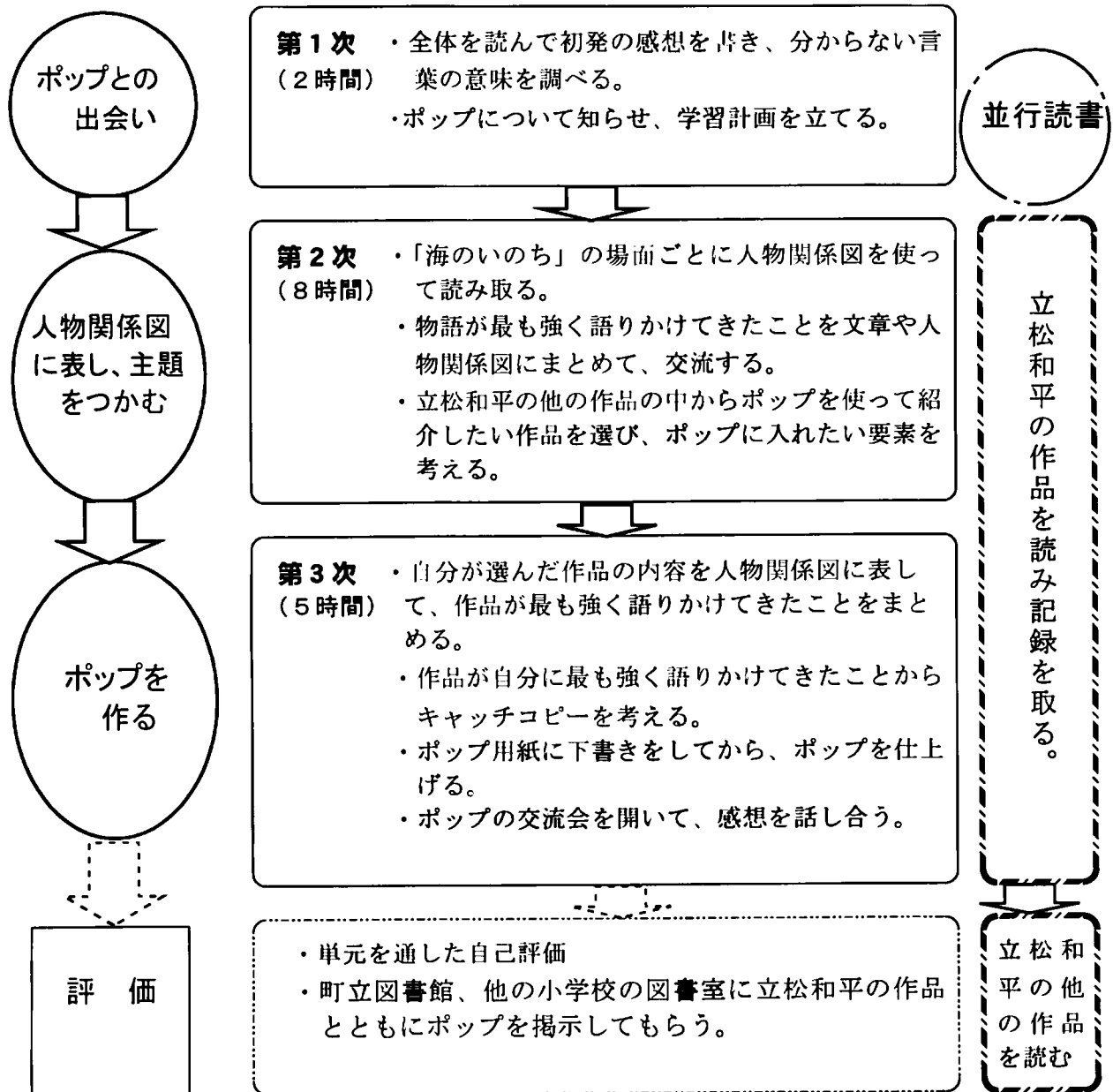
～ 海のいのち（東京書籍）～

6年松組 男子21名 女子17名 合計38名

### (1) 目標

- ・ 太一の心の葛藤と変容を、その他の登場人物との関係を図に表しながら読み取り、作品が自分に最も強く語りかけてきたことをまとめることができる。
- ・ 立松和平の作品からおすすめの本を選んで、作品が自分に最も強く語りかけてきたことを工夫してポップに表すことができる。
- ・ 立松和平の作品からおすすめの本を選び、意欲的にポップ作りに取り組むことができる。

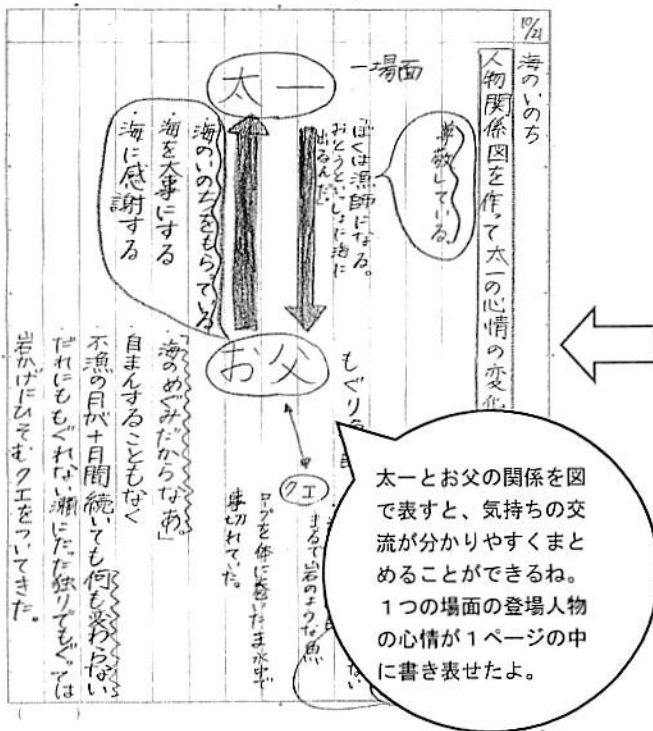
### (2) 単元構成 (全15時間)



(3) 人物関係図に表し、主題をつかむ過程 (第2次)

① 第1場面を全員で人物関係図に表す。

(手順を示したカードを示しながら)



### 人物関係図の作り方

- ① だれとだれの関係になるかを考える。
- ② 人物の位置を決めて○の中に書く。
- ③ 登場人物の心情が分かる言葉を書き出す。  
(会話文や行動を表す言葉など)
- ④ 人物同士の間を線でつなぐ。

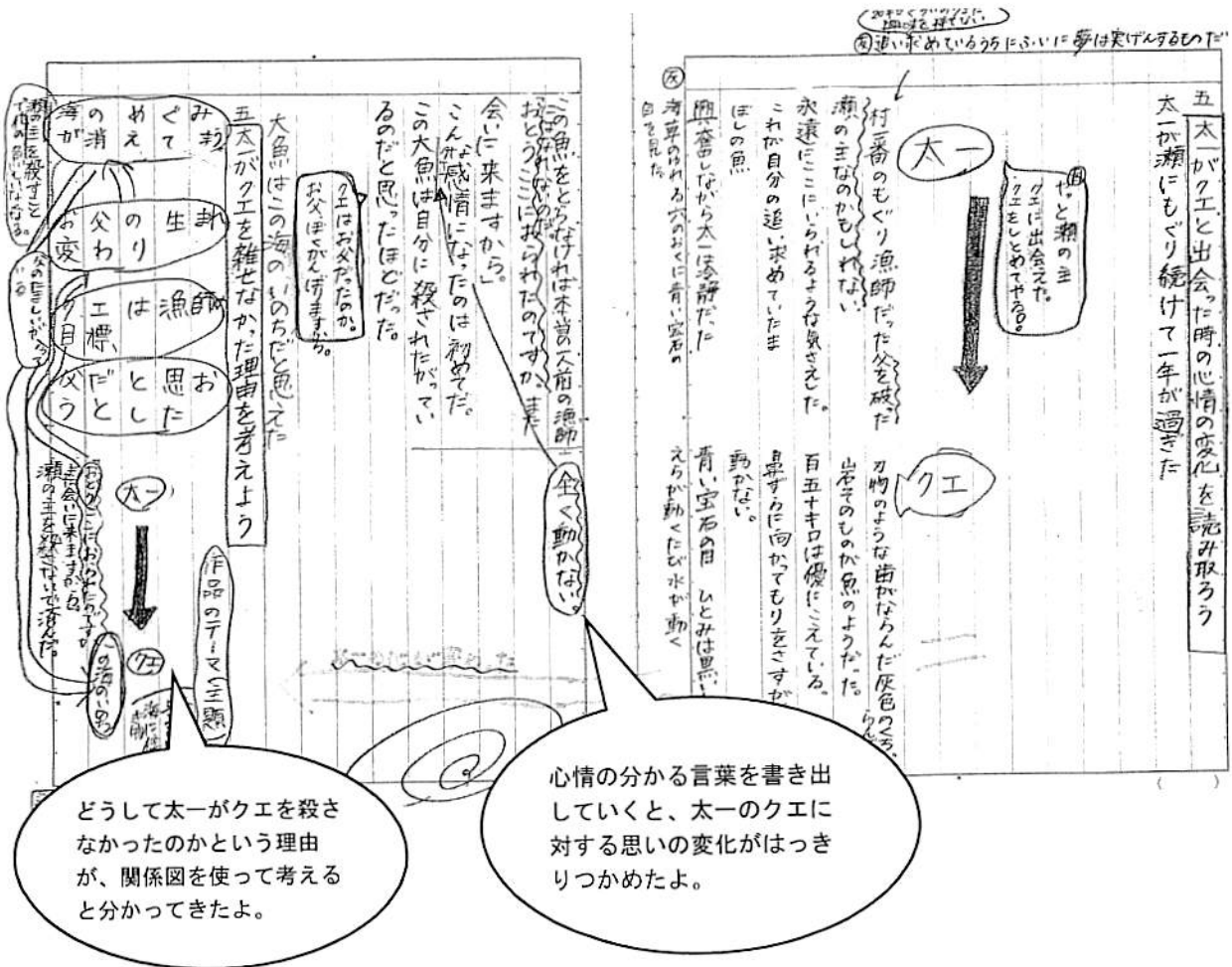
・だれかがだれかを思っているときは  
↓

・だれかとだれかが対立しているときは  
↕

太一とお父の関係を図で表すと、気持ちの交流が分かりやすくまとめることができるね。1つの場面の登場人物の心情が1ページの中に書き表せたよ。

- 1場面を1~2ページで場面ごとの人物関係図に表していこう。
- 読み取れた心情は吹き出しに書こう。
- 友だちの考えの中で取り入れたいこともノートに書き込もう。

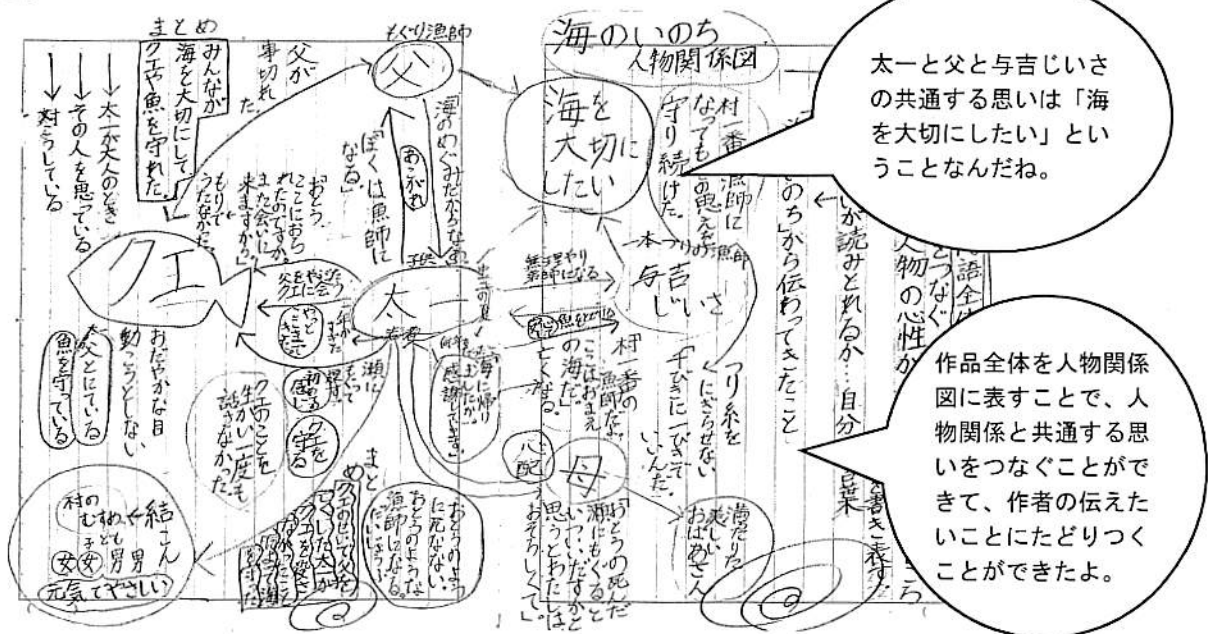
② 第2場面~第6場面までを自力読みにより人物関係図に表す。



どうして太一がクエを殺さなかったのかという理由が、関係図を使って考えると分かってきたよ。

心情の分かる言葉を書き出していくと、太一のクエに対する思いの変化がはっきりつかめたよ。

③ 作品全体を人物関係図にまとめ、作品が自分に最も強く語りかけてきたことを文章にまとめる。



作品全体の人物関係図から考えた、「海のいのち」が自分に最も強く語りかけてきたことを1文に表してみよう。

お父のかたきをとろうとした太一が、クエを打たなかったことによってお父や与吉いさがずっと守り続けてきた海のいのちを守ることができた話

が  
 ことによって  
 になる (する) 話

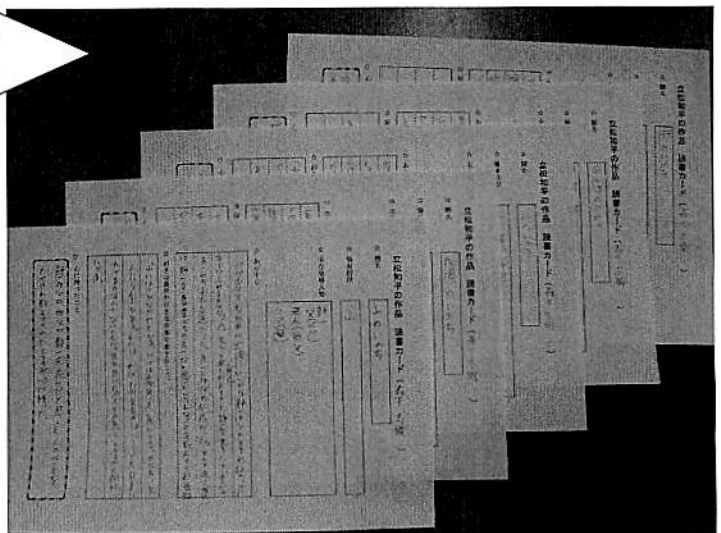
クエを殺すと思っていた太一が、お父や与吉いさに海のめぐみを教わって成長していく話

お父のような漁師になりたかった太一が、与吉いさやクエに出会い大切なことを学ぶことによって海のいのちを大切にする漁師になる話

(4) 並行読書による読書カードの記録の積み重ね

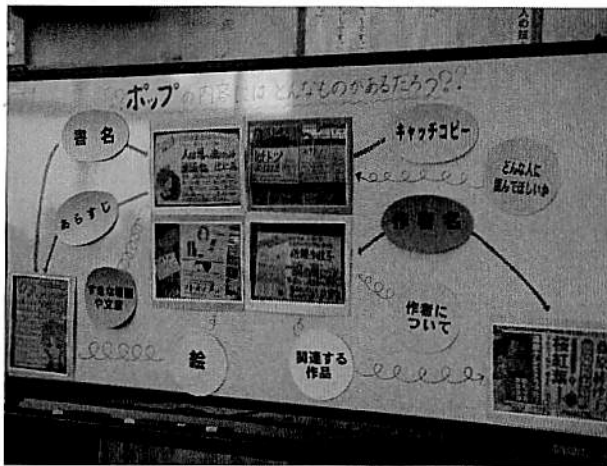
「海のいのち」を学習しながら、立松和平のいのちシリーズの作品を並行して読み、読書カードに記録する。

- 児童の読んだ立松和平作品
- 「牧場のいのち」
- 「山のいのち」
- 「街のいのち」
- 「たんぼのいのち」
- 「木のいのち」
- 「海のいのち」
- 「川のいのち」



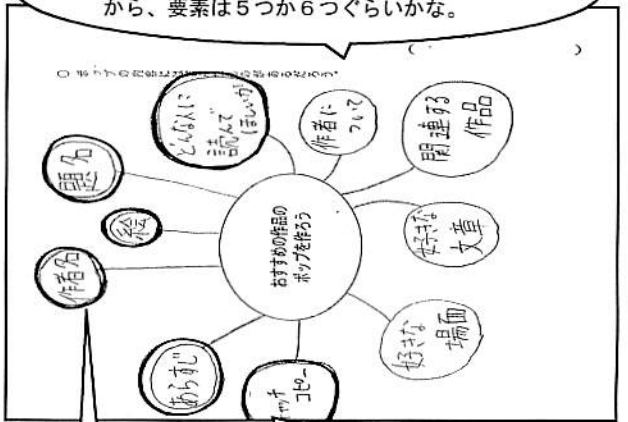
(5) ポップを作る過程 (第3次)

① ポップの中に入る要素を選択して、ポップに作りたておすすめ作品を選ぶ。



キャッチコピーとは、人の注意を引くように工夫した作品の宣伝文句。作品が自分に最も強く語りかけてきたことを人を引きつけるような短い言葉で表すといいんだね。

ポップのサイズはノート1ページぐらいだから、要素は5つか6つぐらいかな。



本の内容が分かるようにあらすじは入れよう。

キャッチコピーは必ず入れるんだね。

おすすめ作品のポップを作ろう

**「海のいのち」** 語り手である漁師の視点から、海の生き物たちと人間の関係を描いた物語。...

**山いのち**...

★ 著者名 山崎和彦

★ 登場人物

★ 主人公 祖父 (山崎) / 父親 (山崎)

★ あらすじ

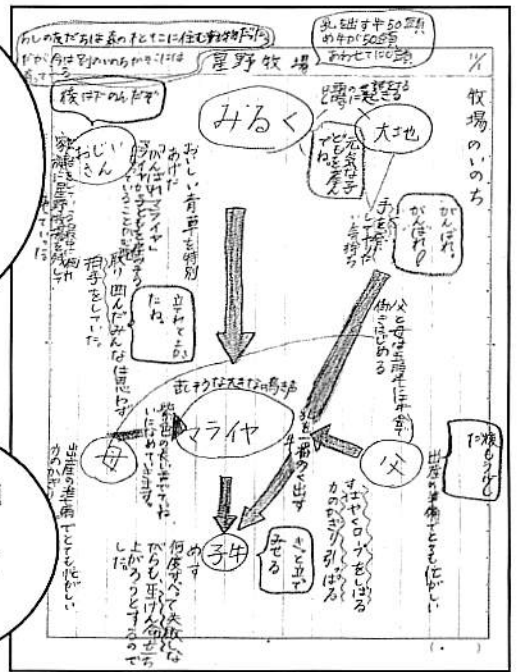
父も母も外国に出張にいくから、静一は父の生まれ故郷である海に生まれ育つことになった。家から祖父が出てきて、静一を見ながら、父は父が「静一」が父親だ。父は父のそばで、静一を育てていく。

② 自分が選んだ作品を人物関係図に表して、作品が自分に最も語りかけてきたことを見つける。

【街のいのち】



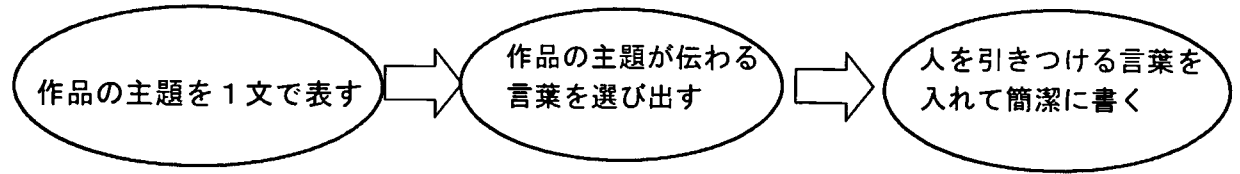
【牧場のいのち】



登場人物の関係をつないでいくと、主人公の心情の変化がすっきりと分かってくるね。

選んだ作品の主題も「海のいのち」の主題と共通している心があるよ。

③ 作品の主題を1文で表して、キャッチコピーを考える。



【街のいのち】

母を亡くした瞳が、春に街が緑になったことを見ることによって、緑にはげまされていく話

母を亡くした瞳が、春を見てはげまされていく姿にじんときる

母を亡くした瞳の春の街を見たときの思いにじんときる

【牧場のいのち】

みるくたちがマライヤのお産に立ち会うことによって、新しいいのちが誕生し、いのちのすばらしさを感じる話

マライヤが産まれてきた子牛をていねいに育てているところが優しい気持ちになります

マライヤの子どもを思う行動が優しい気持ちになれる1冊！

同じ作品を選んだ友だち同士で主題について話し合おう。

感想に使えるヒントカードから、作品にぴったり合う言葉を選んで使ってみよう。

より短い言い方に直そう。

【自分の伝えたいことを表現する言葉の語彙を広げるヒントカード】

☆ 気持ちが表す言葉を使ってみよう

- ☆ ○○はかっこいい
- ☆ 心がなごむ
- ☆ 心にひびく
- ☆ 優しい気持ちになれる
- ☆ うれしい気分になる
- ☆ 元気が出てくる
- ☆ 心から楽しめる
- ☆ 勇気がわいてくる
- ☆ 自信がもてる
- ☆ 心にしみる
- ☆ 力づけられる

くり返しの言葉を使ってみよう

- ♡ どきどきする
- ♡ わくわくする
- ♡ はらはらする
- ♡ うるうるする
- ♡ うきうきする
- ♡ ひしひしとせまる
- ♡ しみじみする
- ♡ ほのぼのする

伝えたい気持ちを言葉に表そう

行動と結びつけた言葉を使ってみよう

- ♪ 自分もなりたい
- ♪ だれかに優しくしたくなる
- ♪ だれかに思いを伝えたい
- ♪ 動き出したくなる
- ♪ 苦手なものにチャレンジしたくなる
- ♪ 大きな声を出したくなる
- ♪ 声をかけたくなる

体に関係のある言葉を使ってみよう

- ◇ 胸が熱くなる
- ◇ 胸をおどらせる
- ◇ 胸が苦しくなる
- ◇ 胸がじんときる
- ◇ 胸がときめく
- ◇ 目がしらが熱くなる
- ◇ なみだが出そう
- ◇ 目はなせない
- ◇ 手に汗をにぎる
- ◇ 泣いてしまった

感想に使える言葉  
ヒントカード



④ 出来上がったポップを紹介し合って交流会を開く。

**山のいのち**  
 作者 立松和平  
 あらすじ  
 父も母も 外国に出張に行くから 静一は、父の生まれ故郷にあずけられました。ニワトリを食べてしまったイナを、黒をとるために祖父が体をきると「かわいそうだね」といいました。自分の声を静一は、ひさしぶりに聞いたのでした。祖父が山や自然の大切さを教えてくれる話です。

静一が山や自然の大切さを祖父から学んでいるところがやさしい気持ちになれます！

関連する作品  
 海のいのち 川のいのち  
 街のいのち 田んぼのいのち  
 木のいのち 牧場のいのち

「海のいのち」の主人公と似ているところがあるね。静一の祖父が与吉じいさの立場と同じに思えるよ。

みると牛との心の交流が描かれているんだね。〇〇さんがどこに感動したかがとても伝わってきたよ。

**牧場のいのち**  
 立松和平

産まれてから牛が竹の穂のような足を揺る動かし、一生けん命立ち向かっています。

みらくたちが出産に立ち向かう心に勇気をもらいます。が、心にしみます。

小笠原六年の暮、静一は、大津に生まれ、大津に育ち、大津に死ななければならない。静一は、大津に生まれ、大津に育ち、大津に死ななければならない。静一は、大津に生まれ、大津に育ち、大津に死ななければならない。

**街のいのち**  
 立松和平

母を亡くした瞳が春の街を見たときの母への思いにじんときます。

あらすじ  
 大好きなお母さんにどうも会えなくなりました瞳。いままでくすんでいると思っていた街が春になった。瞳はあどやかな緑・満開の桜・街が緑になっているのを見た。

街は緑だった。土の下に命が つまっているの ように、あちこちでもこっちでも緑の命がふさだしていた。

人物関係図に表すことで、瞳の母に対する心情の変化が読み取れているね。

(6) 評価

★「海のいのち」パワーアップ チャレンジ 6年( )

① 単元を通した自己評価



この学習で身に付ける力は、これだけだよ。☆の数が多いほど、この学習で大きな力であることを表しているよ。がんばってね。パワーアップメーターの☆は、一日最高3つまでが目標だよ！

読み取る力や人物の関係を図に表す力が付いてきたよ。友だちの考えのよいところも見つけて自分の考えに取り入れることもできたよ。

	付いた力	パワーアップメーター	得点
読む	★★★場面ごとに登場人物の心情の表れているところを読み取る。	☆☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆☆	10
	★★★登場人物同士の関係を図に表す。	☆☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆☆	13
	★★★太一のクエに対する考え方の変化を読み取る。	☆☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆☆	4
自分の考え	★★★作品が自分に最も強く語りかけてきたことを文章や図にまとめる。	☆☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆☆	4
	★★自分の考えを友だちに話す。	☆☆☆☆☆☆	1
友だちと話し合う	☆☆☆友だちの考えのよいところを見つけて自分の考えに書き加える。	☆☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆☆	9
	☆☆☆友だちの考えと似ていると	☆☆☆☆☆☆	7

- ② 町立図書館や他の小学校の図書室に立松和平作品とともにポップを掲示してもらおう。  
 〈町立図書館からの反応〉

**わたしたちの  
 おすすめのほん**

どのしょうしょうがっこう ねんせい ほん  
 土庄小学校の6年生が本のしょうかいを  
 してくれました。たくさんの中から本を選ぶ  
 とき、あらすじがわかると続きが気になった  
 り読んでみたくなりますよね。

今回は「いのちシリーズ」です。  
 貸出もしていますのでご利用ください。

児童図書のコーナーに本と一緒に展示しました。カラフルで大きくタイトルも書かれていたので、利用者もよく見ていました。 町立図書館

ポップを掲示してもらった翌月の図書館だよりに、ポップ募集のお知らせが載っていました。

**としょかんだより** No.231 2011年3月1日発行

土庄町立中央図書館 (ほんとびあ) 761-4121 豊川原小田原土庄町海神甲 1400-1  
 TEL (0879) 62-0273 FAX (0879) 62-2922  
 E-mail: toshokan@town.tanoshino.kagawa.jp

郷土の紙芝居 できました!

一図書館見学会に出かけませんかー  
 平成23年3月21日(月)

土庄町に伝わる紙芝居になりまして、貸出もできますのでどうぞご利用下さい。

一おりがみ教室からお知らせー

子ども	4月9日(土)10時~
	申込受付 3月12日(土)
大人	4月15日(金)13時半~
	申込受付 3月25日(金)

としょかん

**わたしの好きな本ポップ大募集!!**

児童書でおすすめの本、読んでよかった本、他の人にもぜひ読んでもらいたい・という本のポップを募集しています。  
 (用紙はカウンターまで)  
 たくさんのご応募お待ちしております。

〈他校からの反応〉

読む人の気を引くような問いかけがあったり結末をわざと書いていなかったりするので、読んでみたい気持ちになったよ。  
 N・Y小学校

お話の一番伝えたいことを分かりやすい言葉で書かれていて、お話のことがよく分かったよ。  
 S小学校

さし絵の入れ方や吹き出しを取り入れた書き方など、見る人を引きつけるような書き方を工夫しているね。N・I小学校

6 成果と課題

(1) 成果

- ・ 児童が人物関係図をつくるために、教材文を何度も自発的に読み返した。そのため、これまでよりも一人ひとりに自力で読む力をつけることができた。また、作品の主題を1文で表すときにも、抵抗が少なかった。
- ・ 作品の読み取りに人物関係図を利用することで、登場人物の行動や性格、気持ちの変化などを表す叙述を取り出すことができ、思考が深まった。場面ごとに人物関係図に表すことで、人物関係の変化も明確にすることができた。

- ・ 作品の主題を考える活動が、ポップのキャッチコピー作りに活かされて、理解と表現の結び付きを児童自身に実感させることができた。
- ・ ポップ作りという言語活動を行うことで、児童自身が自分で読み、表現する喜びを味わうことができた。

## (2) 課題

- ・ 「海のいのち」以外の作品も意欲的に人物関係図で表せたが、主題の読み取りについては個人差があり、十分活用できなかった児童もいた。全員で「海のいのち」のポップを作れば、ポップの内容がより充実したのではないかと考える。
- ・ 立松和平の作品には、人物関係図を用いた読み取りに適した作品とそうでないものがあった。学んだことを活用してポップを作成するためには、その点にも配慮が必要であった。
- ・ ポップ作りの目的意識ははっきりしていたが、不特定多数を相手にしたために、文章表現に対する支援が焦点化できなかった。
- ・ キャッチコピーを完成させるためには、言葉の吟味が必要不可欠である。主題からすぐにキャッチコピーを作るのではなく、伝えたいことを短い言葉で表現することなど、適切な支援や活動があればよかったのではないかと考える。